



こんにちは。 内藤デンタルクリニックの内藤です!

新緑の美しい季節になりました。暑すぎず寒すぎず、湿度もなく乾燥も少ない、1年で一番過ごしやすい季節です。4月になり、入学・進学で環境が変わった子ども達も、少しずつ新しい生活に慣れ始めた頃ではないでしょうか? 今月のニュースレターは、主に**お子様の歯の健康**に関する特集をお送りしますので、ぜひ最後までご覧ください。

おともだちは
できたかな?



切り取って、ご持参ください。

**ニュースレター
特典**

フッ素塗布と歯磨き指導した
お子様に

歯ブラシプレゼント

※先着100名様 ※お一人様1点限り
(このニュースレターをご覧いただいた方のみ)

連載つらム

第3回 顕微鏡で詰め物・被せ物

これまでのニュースレターで、歯科用顕微鏡とはどういうもので、どんな治療ができるか?というのをご説明してきました。今回は、顕微鏡を使って行う「詰め物・被せ物」についてご説明したいと思います。

実は、詰め物・被せ物の治療の時にも顕微鏡が活躍します。詰め物や被せ物の治療で**最も大切なのは、隙間無くピッタリとかぶせる事**です。

ピッタリ合わせないと、わずかな隙間から細菌が入り込み、治療した歯に再度感染がおこります。

これまで、肉眼や拡大鏡でこの治療を行ってきましたが、結局、再治療になるケースも多かったと思います。しかし、歯科用顕微鏡でこの治療を行う事で、肉眼の30倍にも拡大した視野で治療を行い、極力ピッタリとした被せ物が実現できるのです。

一度治療した歯の再感染を起こさせない。そのためにも、歯科用顕微鏡を用いて治療を行うことがベストなのです。

(治療の際に、「顕微鏡を使うか」お聞きしますのでお選びください)

お子様の 歯の検診と歯磨き指導行います!

当院では、お子様の磨き残しや虫歯のチェック、正しい歯磨き指導を行っています。一緒に、お子様に合う、歯ブラシも処方しますので、お気軽にお越しください。



虫歯にならない歯を作しましょう!

歯とつらム

第3回 お子様の歯の健康

特集

01. フッ素塗布

フッ素は歯を強くする自然元素のひとつで、身近な食品にも含まれています。フッ素を塗ると**歯のエナメル質が強くなり、虫歯菌が出す酸に負けない歯**になります。

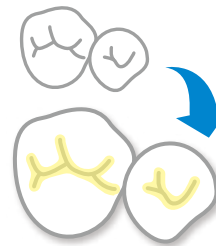


フッ素を使用した歯と使用していない歯では、その強さの差は数十倍にもなると言われており、子どもの虫歯予防にはかせません。

ご自宅で歯磨きではフッ素配合の歯磨き粉を使用する事と、**3ヶ月に1度**は歯科医院でフッ素を塗布することをお勧めしています。開始時期は**1歳半~小学生**。子どものうちに強い歯を作っておく事が、その後の歯の健康に大きく役立ちます。

02. シーラント

5~6歳頃になると奥から永久歯が生えてきます。永久歯の中でとても大切な歯ですが、汚れがたまりやすく磨きにくく、虫歯になりやすい歯です。この奥の歯に**フッ素を放出するお薬で埋める治療**がシーラントです。歯の咬み合わせがすべてみえるようになった頃、シーラントを行う事をお勧めします。シーラントは**3~6ヶ月**で自然にとれてしまいますので、**半年に1度**は処置においてください。



シーラント塗布